

教科	科目	対象学年学科	単位数	教科書	使用教材
国語	現代の国語	1・2年 福祉科	3単位	新編 現代の国語 (数研出版)	常用漢字ダブルクリア (尚文出版)

到達目標	① 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。 ② 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばす。 ③ 他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いを深める。 ④ 言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。
------	--

評価の観点	① 知識・技能	表現と理解に役立てるための音声、文法、表記、語句、語彙、漢字等を理解し、知識を身に付けている。
	② 思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」において、自分の考えをまとめ、深めて目的や場面に応じて的確に話したり、聞き取ったりしている。 「書くこと」において、相手や目的に応じて適切に文章を書くことができる。 「読むこと」において、自分の考えを深めたり発展させたりしながら、様々な文章を的確に読み取ったり読書に親しんだりする。
	③ 主体的に学習に取り組む態度	積極的に活動に取り組み、国語や言語文化に対する関心を深めている。自分の考えを深めたり発展させたりしながら、進んで表現したり理解したりするとともに伝え合おうとしている。

学習の評価	1 定期考査では①「知識・技能」②「思考・判断・表現」を中心に評価する。 2 予習状況・課題の提出状況・授業中の発問と応答によって③「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 1の評価に2および出席状況を加味し、総合的に評価する。
-------	---

単元	学習内容	学習到達目標
書き手の意図をつかむ	目指す世界の地図を作る	<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 「話すこと・聞くこと」において、目的に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、情報を整理して、伝え合う内容を検討している。
日常の中の文章	◆わかりやすく話す ＊スピーチ 写真を文章で説明する	<ul style="list-style-type: none"> 「話すこと・聞くこと」において、目的に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、情報を整理して、伝え合う内容を検討している。 「書くこと」において、自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。
文章の展開を把握する	時間とは何か	<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。
日常の中の文章	◆メモをとりながら聞く 広告コピーを書く	<ul style="list-style-type: none"> 「話すこと・聞くこと」において、論理の展開を予想しながら聞き、聞き取った情報を整理している。 「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。
書き言葉の	*文章トレーニング1	<ul style="list-style-type: none"> 「書くこと」において、目的や意図に応じて書かれているか

技術	文章構造を理解する	などを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。
対比を読み取る	水の東西	・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。
社会の中の文章	文章の構成を工夫して提案する	・「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度を考えて、文章の構成や展開を工夫している。
日常の中の文章	表現の工夫を読み取る 〈新聞〉	・「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度を考えて、文章の構成や展開を工夫している。
コミュニケーションと言葉	世間話はなぜするか 非言語コミュニケーション ◆適切な書式で通知する	・「読むこと」において、目的に応じて、文章に含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 ・「話すこと・聞くこと」において、目的に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。 ・「書くこと」において、事柄が的確に伝わるよう、説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。
書き言葉の技術	*文章トレーニング2要約する	・「書くこと」において、目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。
言葉の働きをとらえる	コインは円形か	・「読むこと」において、目的に応じて、文章に含まれている情報を相互に関係付けながら、内容を解釈するとともに、自分の考えを深めている。
書き手の考えを比較する	科学と非科学 ◆必要な情報を整理して書く	・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 ・「書くこと」において、事柄が的確に伝わるよう、説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。
根拠を読み取る	「わらしべ長者」の経済学 ◆目的に応じて情報を聞き取る	・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 ・「話すこと・聞くこと」において、論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開を評価するとともに、情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。
書き言葉の技術	*文章トレーニング3比較する	・「書くこと」において、目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。